

コロナ・インフル予防策の両立で供給責任を果たします！

新型コロナウイルスとの戦いも3年目。ウィルスの正体や感染の特徴、対策に関する情報も少ない中、市中の薬店からマスクや消毒液が無くなり、社員が手分けして店頭に並んだのも2年半前のことになります。

第7波の現在、感染者数は落ち着いてきましたが、同居家族の感染でも自宅待機（仕事が出来ない！）となるため、他の社員によるカバー配送が難しくなるこれからの繁忙期において安定供給を脅かす要因となり得ます。

今年は、インフル流行が早めに到来するとの情報も聞こえてきています。毎年冬の前に全社員が予防接種を受けることにしておりますが、2つの感染症対策を両立し、LPガスの供給責任を果たして参ります。

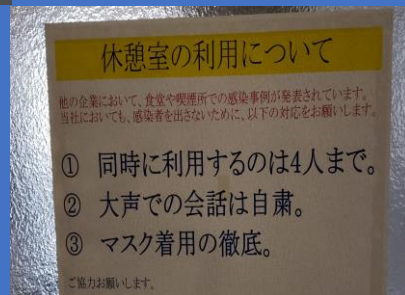
事務職と管理者の執務スペースでは、前面と左右の人との間に透明シートを設け飛沫感染を予防



管理職・事務職各2名を1階と2階に分け、管理職・事務職各1名に分離（今は解除）



配送員の休憩室でも同時使用人数の制限を設け、滞在時間も最小限に



各事業所でのコロナ感染対策を継続中

エッセンシャルワーカーとしての誇りを胸に、お客様に笑顔をお届けします。